

胎児超音波スクリーニング検査を受けてみませんか？



全ての妊娠は年齢などに関わらず3～5%の頻度でなんらかの生まれつき病気や発達に伴ってなんらかの障害が生じることがあります。通常妊婦健診時の超音波検査では、赤ちゃんの発育が順調であるか、羊水の量や胎盤、臍帯に異常が無いかを数分程度の限られた時間内で行っています。

この胎児超音波スクリーニング外来検査では、赤ちゃんひとりにあたり 20～30 分かけてじっくり観察をおこないます。赤ちゃんのそれぞれのパート（頭部、顔面、頸部、胸部、骨盤、四肢、脊椎、臍帯、胎盤など）をチェックし、問題ないか検索します。超音波検査で全てが分かるわけではありませんが、病気の可能性がある場合には、さらに時間をかけて状態を評価し、他の検査の必要性や治療方針を検討します。

胎児超音波スクリーニング検査は、赤ちゃんの情報をできるだけ見逃さないように全てのお母さんに妊娠中1回は受けさせていただきたいと考えています。
ご希望の方は産婦人科医師もしくは外来スタッフに声をおかけください。

対象：妊娠全期間
推奨期間：妊娠 20～25 週
日程：毎週木曜 午後
費用：6,000 円（税込み 保険適用外）



高知赤十字病院 産婦人科外来
088 (822) 1201

